

南丹市立障害者支援施設運営
委員会
議 事 録

南丹市立障害者支援施設運営委員会事務局
(南丹市福祉保健部社会福祉課)

令和4年度第1回南丹市立障害者支援施設運営委員会議事録

1. 招集年月日 令和4年5月25日（水）
2. 開催年月日 令和4年6月15日（水）午後2時～午後3時
3. 開催場所 南丹市役所日吉支所 3階 第1会議室

4. 委員の総数及び出席者数並びにその氏名

- (1) 委員の総数 15名
- (2) 出席者数 12名
- (3) 出席した委員の氏名（敬称略）

役職	氏名	選出区分	出欠	備考
委員長	塩貝 潔子	社会福祉関係者	○	
副委員長	中川 剛	社会福祉関係者	○	
委員	平井 喜代子	障害福祉関係者	○	
委員	船越 昭	障害福祉関係者	×	
委員	塩貝 範子	障害福祉関係者	○	
委員	宅間 由美	障害福祉関係者	×	
委員	谷口 和隆	社会福祉関係者	○	
委員	坪井 秀粹	社会福祉関係者	○	
委員	奥村 史代	障害福祉関係者	○	
委員	宇野 弘一	障害福祉関係者	○	
委員	平家 佐織	事業利用者家族の会	○	
委員	湯浅 徳子	事業利用者家族の会	○	
委員	山内 正	学識経験者	○	
委員	井尻 治	学識経験者	○	
委員	山下 秋則	市議会議員	×	
合計	15名		12名	

5. 傍聴者数 0名

6. 議事の経過の要領及び議事別の議事事項

<p>司 会</p>	<p>失礼いたします。ただ今から令和4年度南丹市立障害者支援施設運営委員会を開会させていただきます。</p> <p>本日は皆様お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。司会を務めさせていただきます南丹市社会福祉課 課長の奥村でございます。どうぞよろしくお願いいいたします。</p> <p>この委員会は、南丹市立障害者支援施設条例に基づきまして設置するものでございます。</p> <p>本日は15人の委員のうち、12人にご出席いただいておりますので、南丹市立障害者支援施設条例第11条第2項に定める過半数以上の出席となっておりますので、本委員会は成立していることをご報告いたします。</p> <p>今回、現任期初めての委員会となっておりますので、委員長が決定するまでの間は進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいいたします。</p> <p>はじめに、委員の皆様を代表して、塩貝 潔子 委員に市長より委嘱状を交付させていただきますが、本日は代理として山内副市長より委嘱状を交付させていただきます。それでは、塩貝委員は正面にお進み願います。</p>
	<p>(委嘱状交付)</p>
<p>司 会</p>	<p>他の委員の皆様には大変失礼ながら机の上に委嘱状を置かせていただいております。ご了承いただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは、ここで市長よりご挨拶申し上げます。本日は代理で山内副市長がご挨拶申し上げます。</p>
<p>副市長</p>	<p>本日は委員の皆様には大変お忙しい中、また他にご予定等もある中ではありますが、こうして令和4年度第1回南丹市立障害者支援施設運営委員会にご参集を頂きまして本当にありがとうございます。心からお礼申し上げます。</p> <p>また普段は委員の皆様それぞれの立場で南丹市立の障害者支援施設のご支援・ご協力賜っておりますことをこの場をお借りしまして厚く御礼を申し上げます。</p> <p>先ほど司会の方からございましたように、西村市長はどうしてもこちらに来させていただくことが出来ませんでしたので私が代わりに出席させていただきました。市長の方から委員会に際してのご挨拶を預かってきておりますので、代読という形で皆様に報告させていただきますことをお許しいたきましてご挨拶とさせていただきます。</p> <p>本日はお忙しい中、南丹市立障害者支援施設運営委員会にご出席いただき誠にありがとうございます。平素は南丹市の市政、とりわけ福祉行政には格別なるご支援、ご協力を頂いております事に対して厚くお礼を申し上げます。</p>

	<p>また先ほど皆様に委嘱状を交付させていただきましたが、令和6年3月31日までの2年間、運営委員会委員としてお世話になります。よろしくお願いいたします。</p> <p>南丹市では令和3年3月に策定いたしました「南丹市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」の中で、「障害のある人もない人もともに安心して暮らせる地域共生社会のまち 南丹市」を基本理念として掲げております。</p> <p>「地域生活移行や就労支援等の課題に対応したサービス基盤の整備」や「地域共生社会の実現に向けた取り組み」などを障害者計画の基本的視点に据えて、障害のある方々の自立と社会参加を目指して障害者福祉サービスの充実が勿論のこと、社会参加や就労機会の促進を図って参ります。</p> <p>近年の厳しい社会・経済情勢の中で障害者就労支援施設等の社会支援の確保や安定運営のための支援は重要な課題となっております。その中で指定管理者におかれましては施設利用者の皆様を主体に置き、丁寧な運営と利用者の方に寄り添った支援に懸命にご努力頂いております。</p> <p>本日は今後の運営等につきまして委員の皆様幅広いご意見やご助言を頂きたいと存じますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>結びにあたり、南丹市立障害者支援施設の運営につきまして日々ご協力頂いております皆様に感謝を申し上げますと共に、委員の皆様には本委員会の主旨をご理解いただき、運営に関しまして今後ともより一層のご協力を申し上げます。</p> <p>代読で失礼しました。よろしくお願いいたします。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>失礼ではありますが、副市長につきましては他の公務がありますのでここで退席とさせていただきます。</p>
司 会	<p>それでは続きまして、配布しております名簿順に委員の皆様をご紹介します。</p> <p>南丹市社会福祉協議会副会長 塩貝 潔子 委員 南丹市社会福祉協議会理事 中川 剛 委員 南丹市身体障害者福祉会顧問 平井 喜代子 委員</p> <p>次の方は本日欠席の連絡を頂いております。</p> <p>南丹市身体障害者福祉会副会長 船越 昭 委員 口丹心身障害児者父母の会連合会・日吉町障害児者を守る会会長 塩貝 範子 委員</p> <p>次の方は本日欠席の連絡を頂いております。</p>

	<p>口丹心身障害児者父母の会 宅間 由美 委員 南丹市民生児童委員協議会副会長 谷口 和隆 委員 南丹市民生児童委員協議会副会長 坪井 秀粹 委員 精神保健福祉推進家族会南丹つぼみ会 奥村 史代 委員 精神保健福祉推進家族会南丹つぼみ会日吉支部会長 宇野 弘一 委員 南丹市八木障害者支援施設あじさい園利用者家族会会長 平家 佐織 委員 南丹市日吉障害者支援施設ひより舎利用者家族会会長 湯浅 徳子 委員 学識経験者 山内 正 委員 学識経験者 井尻 治 委員 次の方は本日欠席の連絡を頂いております。 南丹市議会厚生常任委員 山下 秋則 委員</p> <p>委員の皆様には、令和6年3月31日までの任期の間、大変お世話になりますが、よろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>指定管理者として障害者支援施設を運営いただいている南丹市社会福祉協議会からもご出席いただいております。</p> <p>自己紹介形式でさせていただきます。</p>
事務局	<p>失礼いたします。南丹市福祉保健部長の矢田でございます。社会福祉課長をしていました時から大変お世話になっております。今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>失礼いたします。昨年度からお世話になっております社会福祉課長の奥村です。引き続きよろしくお願い致します。</p> <p>失礼いたします。南丹市社会福祉課障害者福祉係の川口と申します。4月から人事異動により配属となりました。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>失礼いたします。同じく南丹市社会福祉課障害者福祉係の塩貝でございます。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>失礼いたします。南丹市社会福祉協議会生活支援部長の新井と申します。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>失礼いたします。同じく南丹市社会福祉協議会生活支援部の障害福祉サービス課長の前田と申します。4月から担当させていただいております。よろしくお願い致します。</p> <p>失礼いたします。南丹市社会福祉協議会あじさい園施設長の水口です。いつも色々ご支援ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。</p> <p>失礼いたします。南丹市社会福祉協議会ひより舎の施設長をさせていただきます。</p>

	<p>いております福原と申します。今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p>
司 会	<p>それではレジュメをご覧いただきまして、4番目の委員長及び副委員長の選出に移らせていただきます。南丹市立障害者支援施設条例第10条第1項で、委員長及び副委員長は委員の互選によることとなっております。どのようにさせていただいたらよろしいでしょうか。お諮りいたします。</p> <p>特に無いようでしたら事務局より提案させていただきますがよろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>(賛同)</p>
司 会	<p>ありがとうございます。それでは委員長には、前期委員長をお世話になりました 塩貝 潔子 委員にお世話になりたいと思います。また副委員長には前期副委員長をお世話になりました 中川 剛 委員にお願いしたいと存じますが、ご異議はございませんか。</p>
委 員	<p>異議無し。</p>
司 会	<p>ありがとうございます。それでは、塩貝委員、中川委員、どうぞよろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>失礼いたします。</p> <p>只今、皆様のご承認を頂きまして委員長を務めさせていただきます塩貝 潔子と申します。昨年の12月に前委員長の八木委員長から引き継いで委員長の大役をお受けしましたが、まだ経験も浅く1年も経っていない中で2回目の会議で引き続き委員長の大役を仰せつかりました。これから勉強させていただくという事でお許しを頂いてこの委員長の職を務めて参りたいと思っております。</p> <p>この運営委員会の中で関係者の皆様、また地域の皆様の貴重なご意見を施設のより良い運営に繋げていければと思っておりますので、皆様のお力添えをお願いいたします。今後ともよろしく願いいたします。</p>
副委員長	<p>皆様改めましてこんにちは。前回に引き続きまして副委員長を務めさせて頂きます中川と申します。せっかくこういう機会ですので、先ほど市長さんのご挨拶でもありましたように幅広く、また忌憚なくざっくばらんに意見交換が出来ればと思っておりますのでよろしく願いいたします。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは報告及び協議事項に入らせていただきます。</p> <p>南丹市立障害者支援施設条例第11条第1項の規定により、塩貝委員長に議長をお世話になりますので、よろしく願いいたします。</p>
議 長	<p>それでは議長を務めさせていただきますので、円滑な議事の進行にご協力をお願いいたします。</p>

	<p>はじめに (5) 施設の運営状況について に入ります。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>失礼いたします。大変恐縮ではございますが着座にて失礼をいたします。</p> <p>現任期最初の委員会ということで、まず初めに南丹市立障害者支援施設についての概要と、運営委員会の設置に関する説明をさせていただきます。配布させていただいている南丹市立障害者支援施設条例をご覧ください。</p> <p>南丹市立障害者支援施設条例では、第2条で規程されているとおり2つの施設を設置して運営を行っております。条例での施設名称といたしましては、南丹市八木障害者支援施設・南丹市日吉障害者支援施設の2施設があります。</p> <p>八木、日吉ともに南丹市社会福祉協議会に施設の運営管理を指定管理者としてお世話になっております。</p> <p>また、条例の施設名称とは別にそれぞれに京都府の認可を受けている事業所名称といたしまして、八木はあじさい園、日吉はひより舎の名称で事業を運営いただいております。実施事業としましては、2施設とも条例第3条第1項で規程されている就労継続支援事業B型及び、同条第2項の規程で実施している自主事業として生活介護事業も行っておられます。</p> <p>次に運営委員会についてですが、条例第7条から第13条までに運営委員会の設置や協議事項などについて規定しております。その中で第8条に運営委員会の協議事項について規定をしております。</p> <p>第1号 施設が実施する作業指導に関すること。 第2号 施設の管理運営等に関すること。 第3号 施設の作業収益金会計に関すること。 第4号 困難事例への対応のあり方に関すること。 第5号 地域の関係機関との連携に関すること。 第6号 地域の社会資源の開発及び改善に関すること。 第7号 その他必要と認める事項に関すること。</p> <p>以上が第8条で規定をさせていただいております。</p> <p>続いて条例第12条になりますが、こちらで運営委員会の小委員会を設けることになっております。この小委員会につきましては八木、日吉と2施設ありますので、2つの小委員会に分けたいと考えております。</p> <p>小委員会の構成につきましては、この後の協議事項でご説明させていただきたいと思っております。</p> <p>またこれらの小委員会の運営につきまして別紙資料にてご説明いたします。お手元でございます南丹市立障害者支援施設運営委員会小委員会の運営についてという資料をご覧ください。</p>

	<p>全体会では全体的な共通事項の審議と小委員会への付託としまして、施設ごとに協議した方が、より各施設の実態に則した意見・決議が得られると判断された事項につきましては全体会のレジュメの中で検証し、小委員会への付託事項として確認を頂きましてその後付託された事項を小委員会で協議されまして調査・審議等を頂きます。例としましては夏季・冬季賞与の配分について協議頂けたらと思います。</p> <p>以上のとおり、小委員会についてはそのように致したいと思っております。簡単ではございますが、南丹市立障害者支援施設についての概要と運営委員会に関する説明とさせていただきます。</p> <p>続いて、運営状況につきまして各施設からご説明をさせていただきます。</p>
社協	<p>失礼いたします。南丹市社協の新井でございます。</p> <p>私の方からあじさい園とひより舎の現在の運営状況、3年度の状況についてご報告いたします。お手元の資料に基づいて説明させていただきます。</p> <p>まずはあじさい園の方からご報告申し上げます。</p> <p>1枚目に利用者数・稼働率がありますが、令和3年度の月毎のあじさい園の稼働状況について数値化したものになります。合計利用者数ですと6,013人が令和3年度に利用したという事になります。稼働率につきましてはあじさい園は定員が35名になりますので、そこから算出した数値になります。年間平均の稼働率は72.1%となっておりますが、やはりコロナの影響でもう少し稼働率が上げられたのかなと思っておりますが、コロナでお休みされたりという分もありましたのでこうした数字になるかと思っております。</p> <p>次にその下の資金収支計算書という所で千円単位でまとめております。こちらはあじさい園の事業運営の中で現金にあたる預金額が動きの流れを示したのになります。最終の年度トータルですと収入が5,096万9千円に対して支出が4,908万3千円という事で収支差額は188万5千円と、単純にお金の流れだけで見れば何とか黒字になっているという事になっています。</p> <p>その下の事業活動報告書ですがこちらはお金の流れだけでなく減価償却であったりあじさい園は就労支援事業もやっておりますので棚卸しなども含めて実際にどれくらいの収支があったのかという事で当年度と前年度決算をまとめております。令和3年度ですと差額は122万7千円で事業活動でも何とかプラス差額で年度を終えられたという事になっております。</p> <p>令和2年度と比較してもそれほど大きな差額は無かったという事で、令和2年度と比較しても遜色なく事業が安定して行えた事をご報告させていただきます。</p> <p>その下は簡単に現状の課題、次年度に向けてになっておりますが、先ほど</p>

も申し上げたようにやはり3年度はコロナの関係で特に下半期は新型のオミクロン株が出てきたために影響を受けて事業の縮小があったり利用が縮小したり休業期間があったり、また職員も濃厚接触者になったり感染して出勤できなかったりと、厳しい運営状況だったと思われまます。

職員はそういった不安や疲労と戦いながら事業運営や支援の方にもしっかりと対応してくれました。

そして、こうした状況であっても地域の皆さんや関係者のご協力を頂きながら、何とか無事に1年を終える事が出来たのかなという所でございます。

一方で課題になりますが、やはりコロナですね。世間では色々な規制も緩和されつつ社会活動が進んでいる状況ではありますが、まだ油断は出来ないというか一度クラスターが起こってしまうと一気に事業所が閉鎖したりする可能性が非常に高くなっていますのでその辺りはしっかりと対応しながら気を引き締めてやっていくというのが大きな課題と思われまます。また利用者の中でも不安等を抱えながら通所していただいている人もおられるので精神的なケアなども大きな課題になるかと思われまます。

そういった中で今年度はそういう事に対応しつつ、一方で生産活動や全体の事業運営の安定化という所を目指しながら今年度しっかり事業に取り組んでいきたいと考えております。

裏面見て頂きますとあじさい園の令和4年度の事業計画を掲載しております。こちらにも簡単にご報告いたします。

まず就労支援事業B型では社会活動での基本的な事柄を身に付けるという事で、こういった支援を引き続き行っていきたいという事と、一方で一般就労等の新規利用者の受け入れが循環的に実現できる仕組みを引き続き関係機関との連携を強化しながらやっていきたいと考えています。

生活支援事業では1人1人の特性を理解して安心して過ごせる場になるような支援であったり、その思いに寄り添いながら望まれる生活や地域の中での生活が支えられるように引き続き頑張っていきたいと思っております。

両事業の共通事項としましては事業運営の安定という事で、支援もしっかりやっていく上で安定運営させていくという事も厳しい状況ではありますが取り組んでいきたいと思っております。また生産活動の安定を目指すことや利用者さんの心身の健康の維持と向上、ここ何年かは具体的な取組みが出来ていないのですが社会参加だったり地域交流なども進めてまいりたいと思っております。

最後に人材育成、内部の職員の育成等もこの先5年10年と事業が安定して進めていけるように取り組んでまいりたいと思っております。

八木地区の運営委員さんの方には毎月送付させて頂いておりますが、あじ

さいだよりという広報紙を毎月発行していますので参考までに添付しております。

3枚目の資料になりますが、あじさい園の就労支援事業の自主事業の令和3年度の経営状況を取りまとめたものになっております。あとは新規製造であったり受託事業、その他下請け事業や生活改善でやっているさをりであったりトイレットペーパーの販売事業の経営状況を簡単に数値化したものになります。こちらの収入が全ての事業を合わせて726万3,518円。一方支出が利用者さんの工賃や賞与も含みまして719万9,158円という事で、収支差額が令和3年度は6万4,360円となります。なお、こちらはお金だけでなく棚卸しの方も計上しておりますので最終的にこの差額となりました。

また後ほど賞与に関してはご検討いただく事になりますが、令和3年度末での繰越金という事で173万9千円の繰越金があるという事も合わせてご報告いたします。

では続いてひより舎の方に移ります。

こちらも同様に利用者数・稼働率・資金収支・事業活動という事でまとめております。

ひより舎はあじさい園と比べて機能が小さくなっておりますので、年間トータルで3,654名の利用がありまして、稼働率ですと75.8%となっております。ちなみに利用者の定員は20名となっております。

資金収支ですが、年間トータルで3,131万7千円の収入に対して支出が2,917万7千円という事で約213万9千円のプラスが出ていましたことをご報告いたします。実際の棚卸しや減価償却の分も合わせると当年度の決算で152万3千円のプラスだったという事になります。前年度と比較しますと400万円ほど収入・支出ともに大きく減額となっているのですが、令和2年度は菓子を製造するために京都府から補助金を頂いたり、オープンなどの装置を購入した費用もありましてそちらが計上されているので差額が大きくなっているという事です。

現状ですが先ほども申し上げましたようにコロナがひより舎でも影響していきまして、サービス利用の受け入れを自粛したり休業や職員自身が感染したという事はひより舎では無かったのですが家族の濃厚接触者になったりお子さんの保育所が閉鎖状態になってしまったり出勤できないという事もあったりと、1年通して運営が厳しかったのかなという部分がありました。

課題ですがコロナにどう立ち向かっていくのか。また利用者の抱えている精神的な不安や職員の精神的な不安に対して事業所としてどのように関わって皆さんにどう安心して過ごしてもらおうかが課題と思っております。また一

	<p>方でまだまだ菓子製造の方も研究開発が必要と思っておりますので、商品の質の向上に取り組んでいくことも一つの課題と思っております。</p> <p>裏面に行ってください、こうした中でのひより舎の事業計画となりますが、就労継続支援のB型事業の方ではやはり菓子製造業を軌道に乗せてより質を高めていく事や利用者の思いに寄り添いながら1人1人の働く意欲や可能性を引き出せるような支援を提供していくことを掲げて事業を進めて参ります。</p> <p>生活介護事業の方は利用者の日常がより豊かになるように、また地域での生活を我々がしっかり支えていくんだという思いで事業に取り組んで参ります。</p> <p>両事業の共通事項としましてはやはり事業所の安定という事で、あじさい園でも申し上げましたように支援をしていくのは当たり前としてその上で事業所として安定した運営を目指していくのが大事になると思っております。利用者の支援や人材の育成、社会参加や地域交流は非常に大事になってきます。こういった所も事業所として、社会福祉協議会としてもしっかりと進めていきたいと思っております。</p> <p>最後に機関紙を載せておりますが、就労支援事業の報告になりますが、収入の方では利用者が取り組んでいます焼き菓子の製造販売であったり飲食・露天販売の様子です。ひよりカフェとして毎月実施しておりますのでその状況であったり、受託事業・下請け事業等の実施状況と支出状況をまとめております。</p> <p>収入の方は年度トータルで399万1,739円となっております。一方で支出は394万9,116円となりますので差額は4万2,623円となります。こちらも棚卸しを含めて何とか令和3年度はプラス差額で終えることが出来ました。</p> <p>なお令和3年度末の繰越金としては163万3千円となっておりますので合わせてご報告いたします。</p> <p>以上でございます。</p>
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま事務局の方から南丹市からは条例に基づいてこの運営委員会の説明がありましたし、南丹市社協からはそれぞれの施設の運営状況について詳細な説明がありましたが、委員の皆様からご意見やご質問はございませんか。</p>
委員	特に無し。
議長	<p>沢山の説明をされましたのですぐにご質問が出ないかもしれませんが、また会議の中で最後にでもご質問の時間は取りたいと思っております。</p>
社協	<p>追加でお知らせさせていただきます。皆様のお手元に緑の封筒がありますが、</p>

	<p>こちらにあじさい園の20周年記念の冊子を入れております。八木の委員の皆様には既にご送付させて頂いておりますので日吉の委員の皆様にお配りしておりますが、こちらはあじさい園が昨年度に20周年を迎えたという事で令和3年3月に20周年の式典を行いまして、こういった記念冊子を作成しました。こちらの方も良かったらご確認いただきたいと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>特にご意見ご質問はございませんか。特に無いようですので(5)報告事項については終了いたします。</p> <p>続いて(6)小委員会の構成についてに入ります。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>改めて失礼いたします。それでは小委員会の構成につきまして、事務局からご説明させていただきます。</p> <p>南丹市立障害者支援施設の小委員会の構成につきまして、先ほどもご説明させていただきましたとおり、南丹市立障害者支援施設の小委員会については第12条でその規程をさせていただいておりますが、前期から引き続き施設毎に八木・日吉地区にそれぞれ小委員会を設置したいと考えておりますが、よろしいでしょうか。</p>
議長	<p>ただいま事務局の説明がありました通り、小委員会を日吉と八木の2つに分ける事が提案されましたがご意見やご質問はございませんか。</p>
委員	<p>特に無し。</p>
議長	<p>ありがとうございます。それでは特に無いようです。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。それでは2施設の小委員会の設置につきまして、勝手ではございますが皆様に所属いただく小委員会の振り分けについての案がございます。こちらを配布させていただいてもよろしいでしょうか。</p>
議長	<p>それでは小委員会の振り分けについての案を事務局よりお願いいたします。</p>
事務局	<p>失礼いたします。ただいま事務局案を配布させていただきました。</p> <p>その案の中で所属委員会の欄にそれぞれ地区を記載しております。なお山下委員につきましては空欄になっておりますが、オブザーバーとして全地区を担当いただくという事で都度ご確認をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>ただいま小委員会について振り分けの案が提案されましたがご意見はございますでしょうか。</p> <p>特に無いようですので、ご承認頂ける方は挙手をお願いします。</p>

	<p>ありがとうございます。挙手多数によりまして提案の通り承認されたもの といたします。</p> <p>続きまして(7)小委員会の付託事項についてでございます。今回の小委 員会については八木障害者支援施設・日吉障害者支援施設の夏季賞与の配分 について協議頂きますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>続いて(8)その他に入ります。委員の皆様からここまでの中でご意見や ご質問はございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
委 員	特に無し。
議 長	それでは事務局から何かありましたらお願いいたします。
事務局	こちらは特にございません。
議 長	ありがとうございます。それでは特に無いようですので以上で議題は全て 終了となります。以降の進行を事務局の方へお返しいたします。拙い進行で はございましたが、ご協力いただきありがとうございました。
事務局	塩貝委員長、円滑な議事進行ありがとうございました。 それでは閉会にあたりまして、中川副委員長からごあいさつをいただきま す。
副委員長	<p>皆様ご苦労様でした。</p> <p>先ほど、あじさい園とひより舎について丁寧なご説明をいただきました。 報告にもありましたように、この1年はコロナ禍の中で職員の皆さん、ま た利用者の皆さん共々大変なご苦労と不安があったと思いますが、皆さんの ご努力のおかげで何とか無事に施設の運営をすることができ、大変良かった と思っています。改めて職員の皆さん、また利用者の皆さんに感謝を申し上 げます。</p> <p>コロナもまだまだ油断できませんが、まずは健康を第一にいただき、 今後の事業の発展や商品の質の向上に取り組んでいただけたらと思っていま す。</p> <p>職員の皆さん、利用者の皆さんに頼る所も多いのですが、やはり限界があ ると思いますので本日お集まりの民生委員さんや各種団体の代表者さん等と 地域全体であじさい園とひより舎を支えていきたいと思っておりますので今後とも よろしくお願い申しあげまして、挨拶とさせていただきます。</p> <p>本日はどうもご苦労様でした。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして運営委員会を閉会させていただきます。</p>